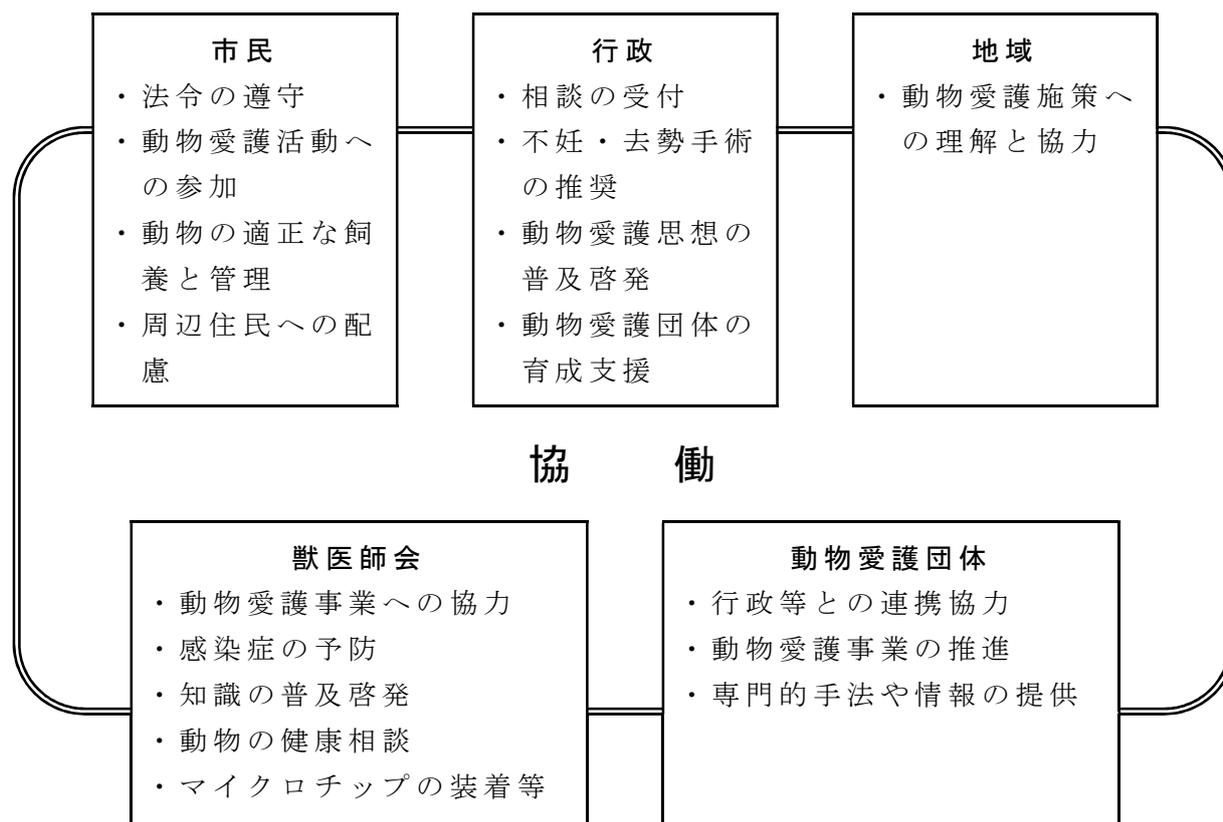




人と猫が調和のとれた共生社会を目指すには、市民、地域、動物愛護団体、獣医師会及び行政のそれぞれ異なる立場の人が、猫に関わる問題を解決するために協働して取り組むことが重要です。



1 市民の役割

猫が命あるものであることを尊重するとともに、地域での話し合いに参加し、地域猫活動等への理解を深め、協力しましょう。

猫を飼っている人や地域猫活動等に取り組む人は、このガイドラインに従い、周囲に迷惑をかけることのないように努めましょう。

また、かわいそうだからと餌を与えるだけの行為は、猫にも人にも迷惑をかける結果となります。猫への愛情を地域猫活動に向けましょう。

- ・ 法令の遵守
- ・ 動物愛護活動への参加
- ・ 動物の適正な飼養と管理
- ・ 周辺住民への配慮



2 地域の役割

猫のトラブルがあった場合、個人で解決するのは難しい場合があります。そのため、猫の問題を地域の環境問題ととらえ、共有することが解決への糸口になります。地域ごとに猫の問題は様々です。猫に対する考え方や感情、関わり方が異なる住民同士がコミュニケーションをとることができる場を設け、その地域の実情に合った解決方法を考えることが大切です。地域猫活動も解決方法の一つです。

- ・ 動物の愛護施策への理解と協力

3 動物愛護団体の役割

地域住民の理解を得たうえで、野良猫のTNR等の活動を推進し、猫の飼養方法や排泄等、しつけの助言や支援を行ったり、飼い主のいない猫に新しい飼い主を探すための助言や支援を行います。

- ・ 行政等との連携協力
- ・ 動物愛護事業の推進
- ・ 専門的手法や情報の提供

4 獣医師会の役割

不妊・去勢手術や、手術実施猫の目印である耳V字（U字）カットの処置を行うとともに、猫の生態や疾病予防、マイクロチップ等について情報を提供します。また、市民の動物愛護の意識向上を支援します。

- ・ 動物愛護事業への協力
- ・ 感染症の予防
- ・ 知識の普及啓発
- ・ 動物の健康相談
- ・ マイクロチップの装着等

5 行政の役割

(1) 相談の受付

市民から寄せられる相談や苦情の窓口になるだけでなく、地域と連携して問題を把握し、地域の実情に合わせた解決への取り組みを支援します。

さらに、屋内飼養の推奨など飼い主への適正飼養の啓発や、屋内飼養が行えない場合には、トイレの設置や不妊・去勢手術の実施など、適切な飼養方法について情報提供を行い、トラブルの減少に努めます。



(2) 不妊・去勢手術の推奨

飼い主のいない猫を減少させるため、獣医師会と連携して不妊・去勢手術を推奨します。

(3) 動物愛護思想の普及啓発

動物愛護団体等と連携を図り、動物愛護思想と猫の適正飼養の啓発に努めます。

(4) 動物愛護団体の育成支援

先進地の事例や専門的手法の情報を提供するなど、他団体と連携を図りながら動物愛護団体の育成や支援を行います。